

第22期 喀痰吸引等研修(第一号・第二号)カリキュラム及び日程表(講師担当教科表)

社会福祉法人ほたか会 介護研修センター

日程	科目	科目時間	教科名	研修時間	単元時間	テキスト該当ページ	担当講師
10月9日 (水)			開講式・オリエンテーション	9:30~10:00	0.5		介護研修センター 職員
	人間と社会	1.5	(1)介護職と医療的ケア	10:10~11:40	1	p.16~p.25	まえばし上泉の里 課長 塚田 三千江(指導看護師)
			(2)介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度		0.5	p.26~p.29	
	保健医療制度と チーム医療	2	(1)保健医療に関する制度	12:40~14:40	1	p.32~p.40	まえばし上泉の里 課長 塚田 三千江(指導看護師)
			(2)医療的行為に関係する法律		0.5	p.41~p.45	
(3)チーム医療と介護職との連携			0.5		p.46~p.47		
安全な 療養生活	2	(1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	14:50~16:50	2	p.50~p.57	まえばし上泉の里 課長 塚田 三千江(指導看護師)	
10月23日 (水)	安全な 療養生活	2	(2)救急蘇生法	8:30~10:30	2	p.58~p.83	青梨子訪問看護ステーション 課長 金田 奈穂美(指導看護師)
	清潔保持と 感染予防	2.5	(1)感染予防	10:40~11:40	0.5	p.86~p.93	青梨子訪問看護ステーション 課長 金田 奈穂美(指導看護師)
			(2)職員の感染予防		0.5	p.94~p.101	
			(3)療養環境の清潔、消毒法	12:20~13:50	0.5	p.102~p.106	
			(4)滅菌と消毒		1	p.107~p.110	
健康状態の 把握	3	(1)身体・精神の健康	14:00~17:10	1	p.112~p.113	青梨子訪問看護ステーション 係長 鈴木 澄代(指導看護師)	
		(2)健康状態を知る項目(バイタルサインなど)		1.5	p.114~p.121		
		(3)急変状態について		0.5	p.122~p.124		
11月6日 (水)	高齢者及び障害 児・者の「喀痰吸 引」概論	2.5	(1)呼吸のしくみとはたらき	9:00~11:40	1.5	p.126~p.130	特別養護老人ホーム川場春光園 櫻澤 高史(指導看護師)
			(2)いつもと違う呼吸状態		1	p.131~p.133	
	高齢者及び障害 児・者の「喀痰吸 引」概論	4	(3)喀痰吸引とは	12:40~16:50	1	p.134~p.139	特別養護老人ホーム川場春光園 櫻澤 高史(指導看護師)
(4)人工呼吸器と吸引			2		p.140~p.152		
(5)子どもの吸引について			1		p.153~p.155		
11月20日 (水)	高齢者及び障害 児・者の「喀痰吸 引」概論	2.5	(6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	9:00~11:40	0.5	p.156~p.161	特別養護老人ホーム川場春光園 櫻澤 高史(指導看護師)
			(7)呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)		1	p.162~p.164	
			(8)喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認		1	p.165~p.172	
	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論	2	(9)急変・事故発生時の対応と事前対策	12:40~14:40	2	p.173~p.176	特別養護老人ホーム川場春光園 櫻澤 高史(指導看護師)
高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説	1	(1)喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	14:50~15:50	1	p.178~p.182		
12月4日 (水)	高齢者及び障害 児・者の「喀痰吸 引」実施手順解説	3	(2)吸引の技術と留意点	9:00~12:10	3	p.183~p.194	青梨子訪問看護ステーション 係長 鈴木 澄代(指導看護師)
			(2)吸引の技術と留意点		2	p.183~p.194 p.202~p.263	青梨子訪問看護ステーション 係長 鈴木 澄代(指導看護師)
		4	(3)喀痰吸引にともなうケア	12:50~17:00	1	p.195~p.198 p.202~p.263	
			(4)報告および記録		1	p.199~p.200 p.202~p.263	

12月18日 (水)	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論	6.5	(1)消化器系のしくみとはたらき	9:00～12:40	1.5	p.266～p.272	まえばし上泉の里 課長 塚田三千江(指導看護師)
			(2)消化・吸収とよくある消化器の症状		1	p.273～p.275	
			(3)経管栄養法とは		1	p.276～p.279	
			(4)注入する内容に関する知識	13:40～16:50	1	p.280～p.282	まえばし上泉の里 課長 塚田三千江(指導看護師)
			(5)経管栄養実施上の留意点		1	p.283～p.286	
			(6)子どもの経管栄養		1	p.287～p.289	
1月8日 (水)	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論	3.5	(7)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	9:00～12:40	1	p.290～p.294	グランヴィル前橋 課長補佐 下田 佳代(指導看護師)
			(8)経管栄養に係る感染と予防		0.5	p.295～p.296	
			(9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認		1	p.297～p.303	
			(10)急変・事故発生時の対応と事前対策		1	p.304～p.306	
高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	3	(1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	13:40～16:50	1	p.308～p.313 p.334～p.359	青梨子訪問看護ステーション チーフ 岩丸 清恵(指導看護師)	
		(2)経管栄養の技術と留意点		2	p.314～p.324 p.334～p.359		
1月22日 (水)	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	5	(2)経管栄養の技術と留意点	9:00～12:10	3	p.314～p.324 p.334～p.359	介護老人保健施設青梨子荘 主任 砂川 寿美子(指導看護師)
			(3)経管栄養にともなうケア		1	p.325～p.328 p.334～p.359	
			(4)報告および記録	13:00～15:00	1	p.329～p.331 p.334～p.359	
				筆記試験に関する説明	15:10～15:40	0.5	
合計	科目	50	時間	講義時間	51	時間	

2月5日 (水)	筆記試験		基本研修(講義)の知識確認(筆記試験) 30問 60分	10:00～11:00	1	筆記試験	介護研修センター 職員
試験時間	合計				1	時間	

2月19日 (水)	演習「喀痰吸引」 演習「経管栄養」 Aグループ		9:00～17:00 (食事1時間含)	吸引シミュレータを用いた演習 口腔内吸引(5回以上)鼻腔内吸引(5回以上) 気管カニューレ(5回以上) 経管栄養シミュレータを用いた演習 胃瘻または腸瘻(5回以上) 経鼻(5回以上)	青梨子訪問看護ステーション 課長 金田 奈穂美(指導看護師) 介護老人保健施設青梨子荘 主任 砂川 寿美子(指導看護師) グランヴィル前橋 リーダー 細野 直美(指導看護師)		
3月5日 (水)	演習「喀痰吸引」 演習「経管栄養」 Bグループ		9:00～17:00 (食事1時間含)	吸引シミュレータを用いた演習 口腔内吸引(5回以上)鼻腔内吸引(5回以上) 気管カニューレ(5回以上) 経管栄養シミュレータを用いた演習 胃瘻または腸瘻(5回以上) 経鼻(5回以上)	青梨子訪問看護ステーション チーフ 岩丸 清恵(指導看護師) グランポルト前橋 チーフ 塚越 雅江(指導看護師) 特別養護老人ホーム川場春光園 南 貞子(指導看護師)		
3月19日 (水)	演習「救急蘇生法」 Aグループ	9:00～11:00		(1)人工呼吸器について (2)救急法教育人体モデルを用いた演習	グランヴィル前橋 課長補佐 下田 佳代(指導看護師) まえばし上泉の里 チーフ 高柳 裕基江(指導看護師)		
	演習「救急蘇生法」 Bグループ			(1)人工呼吸器について (2)救急法教育人体モデルを用いた演習	グランヴィル前橋 課長補佐 下田 佳代(指導看護師) まえばし上泉の里 チーフ 高柳 裕基江(指導看護師)		
	閉講式・諸連絡	11:10～11:30			介護研修センター 職員		
	評価の認定に至らなかった受講者の予備日 演習「喀痰吸引」 演習「経管栄養」	11:30～15:30 (食事1時間含)		吸引シミュレータを用いた演習 口腔内吸引(5回以上)鼻腔内吸引(5回以上) 気管カニューレ(5回以上) 経管栄養シミュレータを用いた演習 胃瘻または腸瘻(5回以上) 経鼻(5回以上)	グランヴィル前橋 課長補佐 下田 佳代(指導看護師) 介護老人保健施設青梨子荘 主任 砂川 寿美子(指導看護師)		
演習時間	合計				18	時間	